

科目分類	助産学基礎科目			開講時期	1年	前期
科目名	周産期医学Ⅰ（産科領域）					
選択/必修	必修	単位数（時間数）	1単位	15時間	授業形態	講義
担当教員	金嶋 光夫					
メールアドレス	教務学生課を窓口とする	オフィスアワー	教務学生課を窓口とする			

授業目的	<p>1) 生殖器の形態・機能的特性について理解できる</p> <p>2) 女性の性周期における調節機能と妊娠の成立機序・維持機能について理解できる</p> <p>3) ヒトにおける性分化と胎児の成長発達について理解できる</p> <p>4) 妊娠・分娩・産褥の生理的变化と異常について理解できる</p>
授業概要	<p>助産診断・技術を実践する上で必要となる生殖器の形態・機能と周産期（妊娠・分娩・産褥・胎児）の病態生理について基礎的知識を学ぶ。</p>
授業計画	<p>第1回 生殖器の形態・機能的特性 ：生殖にかかわる形態的特徴、生殖生理に関する視床下部一下垂体機能、卵巣機能</p> <p>第2回 妊娠の生理 ：妊娠の成立と維持、ホルモン動態、胎児の成長と発達、胎児付属物、 妊娠による母体の変化</p> <p>第3回 妊娠による母体の変化 ：妊娠経過に応じた母体の変化と正常な妊娠経過</p> <p>第4回 妊娠期の異常 ：妊娠期の異常、偶発疾患合併妊娠、母子感染症</p> <p>第5回 分娩の生理 ：分娩の定義、分娩3要素・分娩機序、分娩が母体と胎児に及ぼす影響</p> <p>第6回 分娩の異常（産科手術および産科医療処置を含む） ：分娩の3要素の異常、分娩に伴う損傷・偶発疾患・合併症</p> <p>第7回 産褥期の生理 ：産褥期の身体的変化、乳汁分泌の生理</p> <p>第8回 産褥期の異常 ：産褥期の異常出血、産褥期感染症、血栓症・塞栓症、乳房・乳腺異常、乳汁分泌異常、妊娠高血圧症行群後遺症、産褥期の精神的な問題（マタニティブルー・産後うつ、産褥精神疾患）</p>

<p style="text-align: center;"><b>教材 参考文献等</b></p>	<p>教科書：助産学講座 2 母子の基礎科学、医学書院  助産学講座 6 助産診断・技術学Ⅱ 妊娠期、医学書院  助産学講座 7 助産診断・技術学Ⅱ 分娩期・産褥期、医学書院  参考書：授業内で適宜紹介する。</p>
<p style="text-align: center;"><b>成績評価 基準・方法</b></p>	<p>筆記試験 100%</p>
<p style="text-align: center;"><b>履修要件</b></p>	<p>特になし</p>
<p style="text-align: center;"><b>留意事項 その他</b></p>	<p>助産学の基礎的知識であり、実践をするにあたり、身につけておかななくては いけない科目です。そのため、事前学習・復習は不可欠です。</p>